

市営バスの再編（案）及び利用促進の取り組み方針

■ 市営バス路線の再編

1. 市営バスの再編方針

1) 前提条件の整理

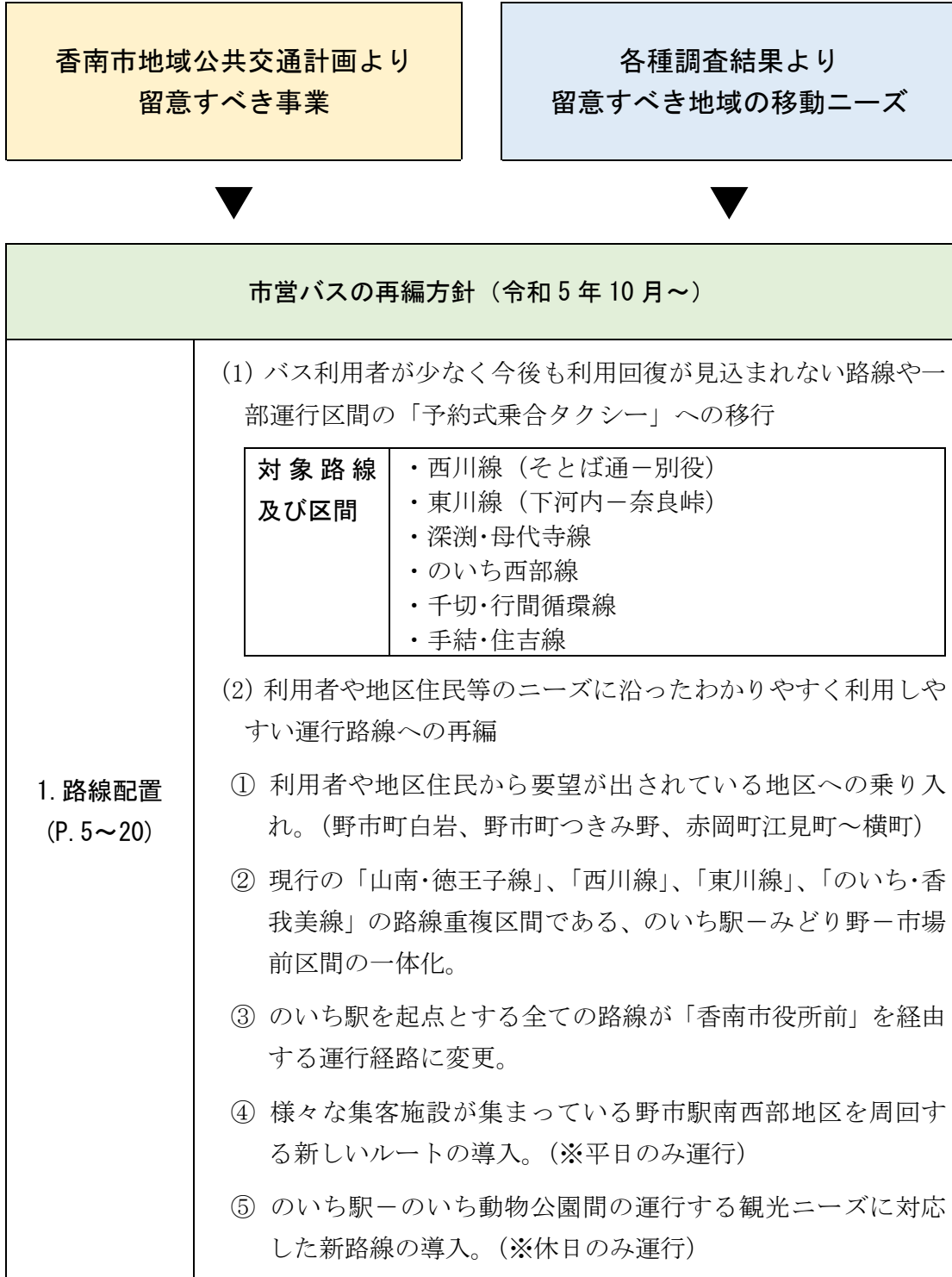
令和5年10月からの市営バス運行概要の再編方針は、令和3年度に策定した「香南市地域公共交通計画」に記載された事業の実現及び整合を取りつつ、各種調査結果から得られた地域の移動ニーズに対応できるかたちで設定する。

<p>香南市 地域公共交通 計画より</p>	<p>事業①：わかりやすく利便性の高い市営バスネットワークの形成 事業②：市営バス利用者数の少ない地区や交通空白地域に対する新たな交通手段の導入 事業③：ごめん・なはり線や高知東部交通安芸線、市営バス等の乗り継ぎの円滑化 事業⑤：スクールバスの維持存続 事業⑧：手押し車やベビーカーの方でも利用できる市営バス環境づくり 事業⑩：主要バス停における待合環境の改善 事業⑪：市営バス乗務員の研修会の実施 事業⑬：サイクル&バス（ショップ）ライドの推進 事業⑮：公共交通案内（運行時刻表）の更新・充実 事業⑱：運賃体系・運賃割引サービスの改善 事業⑲：市営バスパスポート（期間限定乗り放題）の導入の検討 事業㉑：市営バスの車両デザインや愛称のリニューアル 事業㉒：観光産業と連携した魅力ある交通体系の構築</p>
--------------------------------	---

<p>各種調査結果 より</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の移動ニーズ（運行経路、運行ダイヤ、運行曜日、運行頻度、他）に対応した路線の設定。 ・可能な限り1回の乗車、もしくは1回の乗り継ぎにて、移動の目的地（買い物、通院、その他の集客施設）にアクセスできる環境の構築。 ・のいち駅や夜須駅における他のモード（ごめん・なはり線、高知東部交通安芸線）との接続改善。 ・運行事業者（特に乗務員）の接遇改善。 ・これから新たに移動制約者となる人々に対する利用喚起につながる事業のプログラム化。 ・分かりやすく利用しやすい運賃制度（新たな定期券制度を含む）の再構築。 ・利用促進の取り組み（分かりやすい広報・説明）のプログラム化。
----------------------	--

2) 再編の方針整理

先に整理した前提条件を踏まえ、市営バス再編方針を次の通りまとめる。



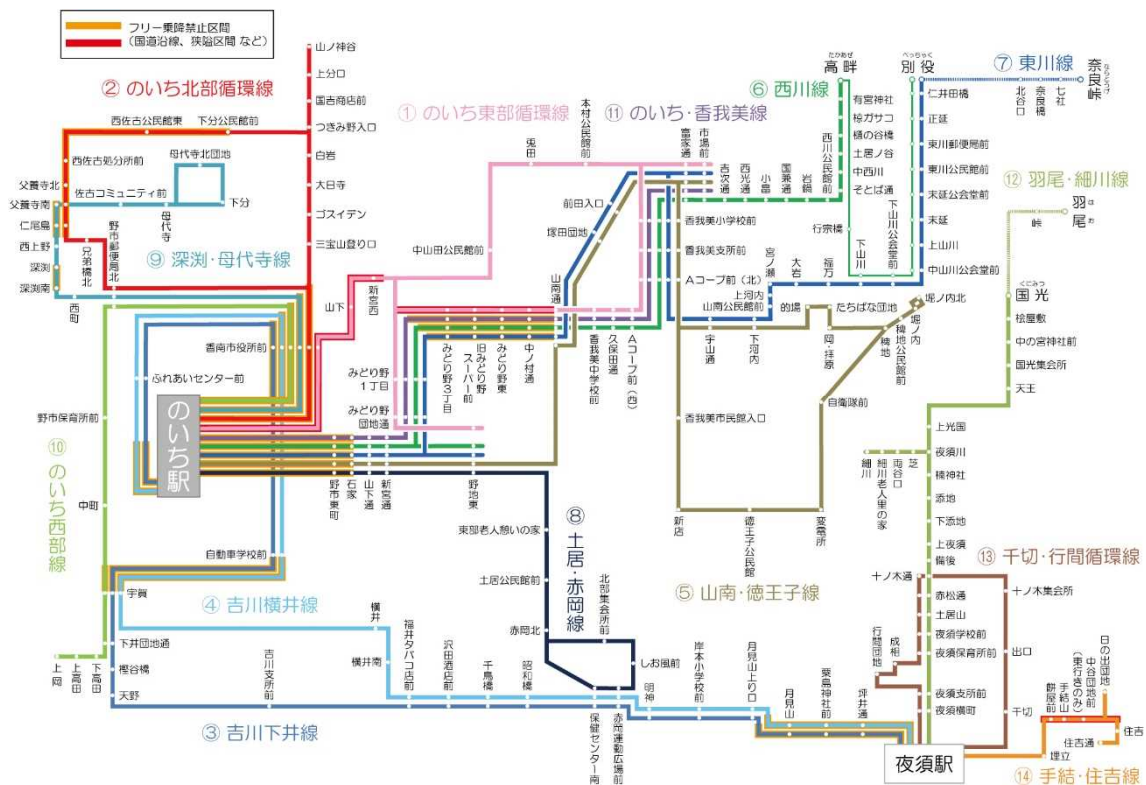
<p>2. 運行ダイヤ (P. 21)</p>	<p>(1) 利用者ニーズへの対応、需要の多い路線の便数の増加 (2) のいち駅及び夜須駅におけるおけるモード間接続の円滑化 (3) 市営バス路線相互の接続円滑化</p>
<p>3. 運賃制度 (P. 22～23)</p>	<p>(1) 運賃の見直し (2) 運賃割引き制度の見直し (2) 市営バス乗り放題券（パスポート）の導入</p>
<p>4. スクールバス (P. 24)</p>	<p>登下校の時間帯に合わせて市営バスをスクールバス専用便及び混乗便（西川線、羽尾・細川線）とする現行の形態を継続。</p>
<p>5. 利用環境 (P. 24～26)</p>	<p>(1) 手押し車やベビーカーの方でも利用できるバス環境づくり (2) バス停の待合環境改善（保健センター前、野地東） (3) バス停名称の変更 (4) 市営バスの愛称及び車両デザインの刷新</p>
<p>6. 運行台数 (P. 26)</p>	<p>平日7台（スクールバス含む）、土日祝4台の現在と同じ台数で運行する。</p>
<p>7. 利用促進 (P. 27～28)</p>	<p>(1) 公共交通案内（運行時刻表）の更新・充実 (2) サイクル&バスライドの推進 (3) バス乗務員の研修会の実施</p>

2. 市営バス路線の再編案

1) 現行路線

路線番号	路線名称	循環線	備考
①	のいち東部循環線	○	
②	のいち北部循環線	○	
③	吉川・下井線		月・水・金・土日祝のみ運行
④	吉川・横井線		火・木のみ運行
⑤	山南・徳王子線	○	
⑥	西川線		スクールバス混乗便あり
⑦	東川線		月・水・金・土日祝のみ運行
⑧	土居・赤岡線	○	
⑨	深淵・母代寺線	○	火・木のみ運行
⑩	のいち西部線	○	火・木のみ運行
⑪	のいち・香我美線		
⑫	羽尾・細川線		スクールバス混乗便あり
⑬	千切・行間循環線	○	平日のみ運行
⑭	手結・住吉線	○	

図：市営バスの現況（簡易路線図）



2) 再編路線の一覧(案)

◎ 市営バス路線

路線 番号	路線名称	循環線	備考
①	のいち・かがみ線		
②	のいち東部循環線	○	
③	のいち北部循環線	○	
④	吉川・下井線		月・水・金・土日祝のみ運行
⑤	吉川・横井線		火・木のみ運行
⑥	山南・徳王子線	○	
⑦	西川線		スクールバス混乗便あり
⑧	土居・赤岡線	○	
⑨	羽尾・細川線		スクールバス混乗便あり
⑩	のいち動物公園線	○	新規路線として休日のみ運行

◎ 予約式乗合タクシー路線

路線 番号	路線名称	運行 形態	備考
⑪	東川線	路線型	曜日限定運行で検討
⑫	深淵・母代寺線	路線型	曜日限定運行で検討
⑬	のいち西部線	路線型	曜日限定運行で検討
⑭	夜須中部線(仮称)	エリア型	曜日限定運行で検討
⑮	手結・住吉線	エリア型	曜日限定運行で検討

3) 運行経路の再編案

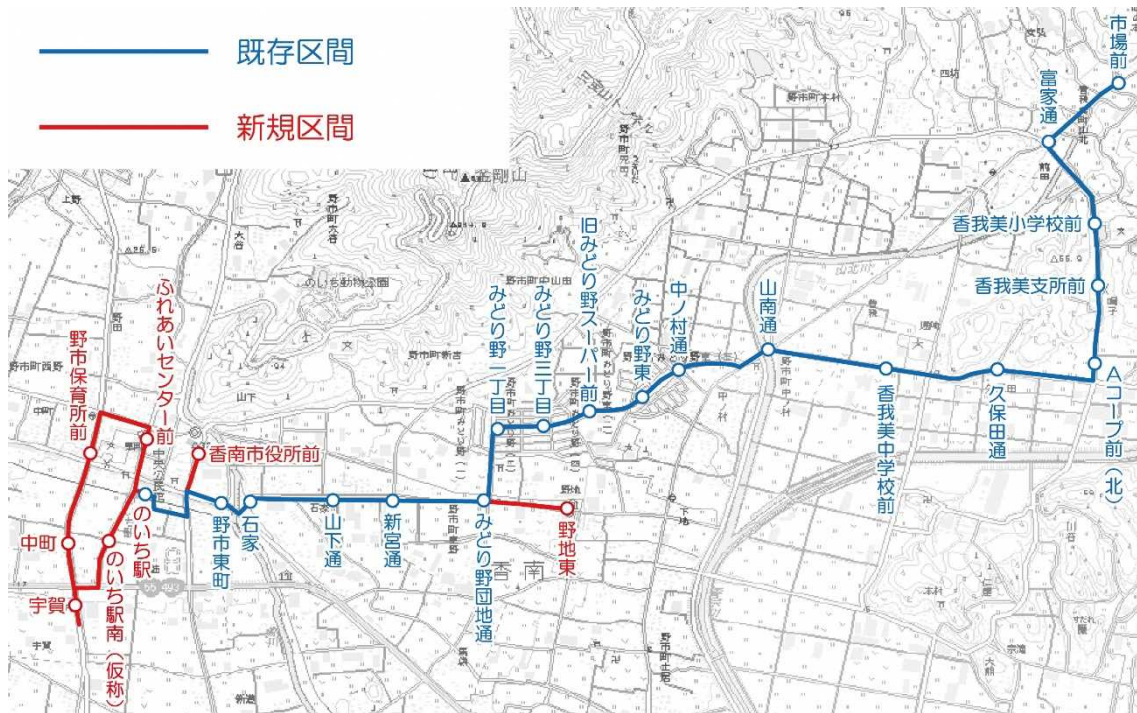
令和5年10月からの市営バス再編に伴う、運行経路の再編案を路線別に次頁から示す。

◎ 市営バス路線 (P. 6~15)

◎ 予約式乗合タクシー路線 (P. 16~20)

◎ 全体路線図(参考資料3)

① のいち・かがみ線（市営バス路線）



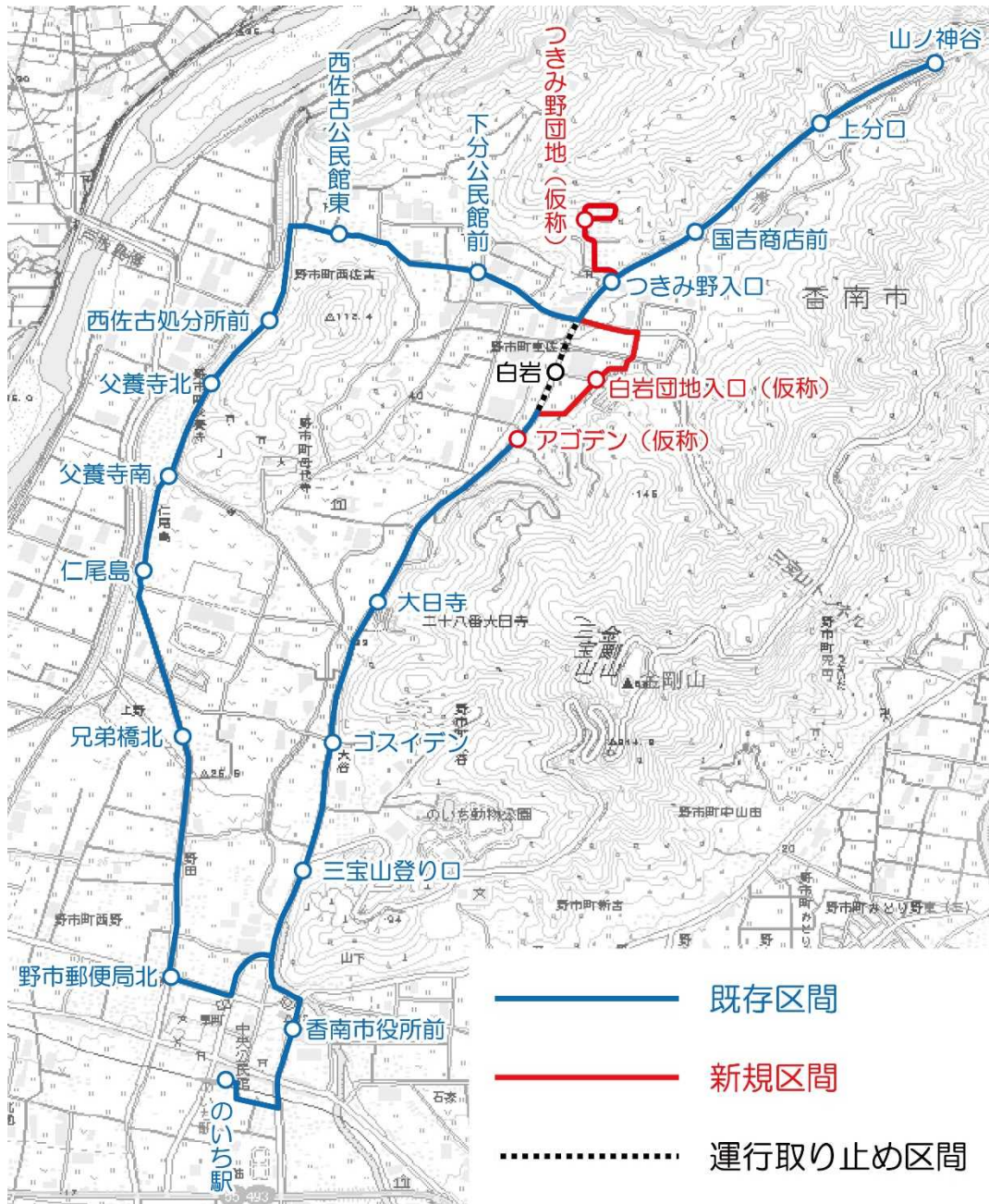
<p>概要 (現状)</p>	<p>のいち駅と市場前間を運行。香我美学区のスクールバスに対応するための回送便を利用可能とした路線。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> これまで回送を利用できるように「のいち・香我美線」として運行していた本路線を、野市町中心部と香我美町中心部を結ぶ市営バスの主要路線として位置づけ、名称を「のいち・かがみ線」に変更する。 香我美町山南、徳王子、西川方面へは、山南・徳王子と西川線に「市場前」で接続する。(直通または乗継) 香南市役所前への運行に加え、野市町内の金融機関や医療、商業施設へのアクセスを向上するルートを新たに運行する。(※のいち駅～ふれあいセンター前～中町～宇賀～のいち駅南～のいち駅のルートは平日のみ運行。)

② のいち東部循環線（市営バス路線）



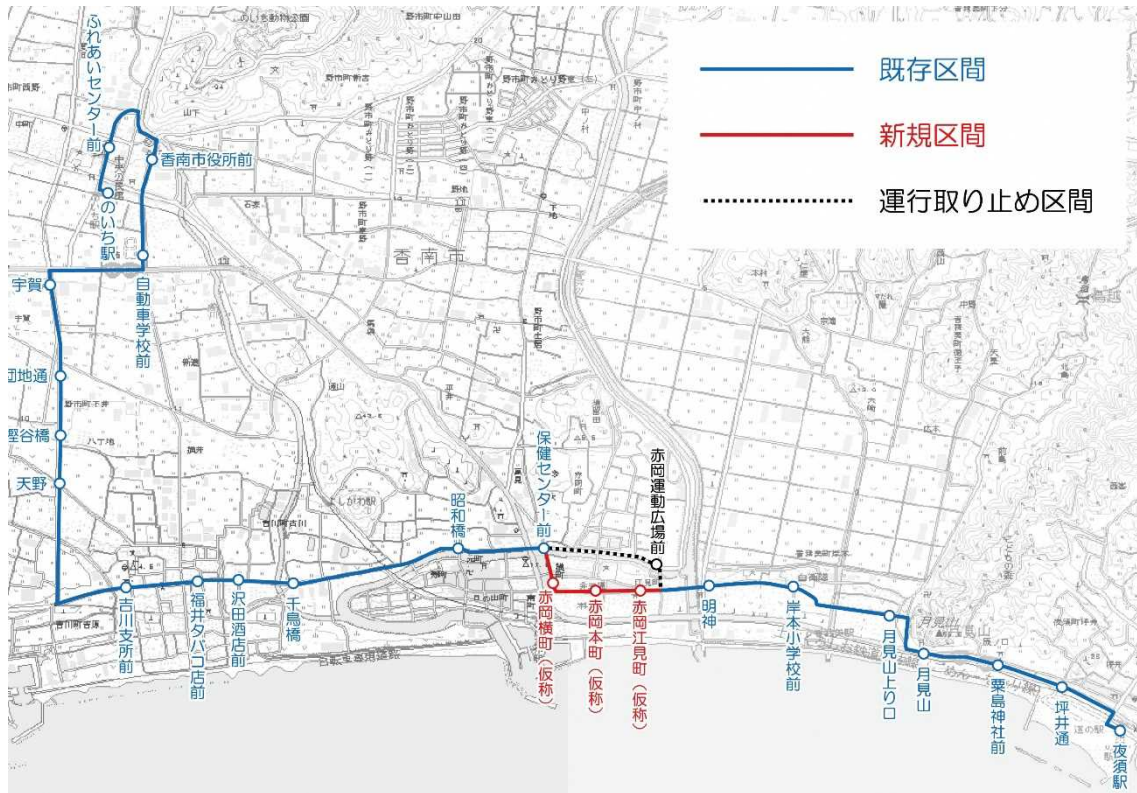
<p>概要 (現在)</p>	<p>のいち駅を起点終点として、野市町北東部の山下地区や本村地区等のエリアをカバーし、利用ニーズが高い「野地東（野市中央病院の利用）」、「みどりの野1丁目（鈴木内科を利用）」、「香南市役所前（市役所やマルナカを利用）」を經由する路線。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・のいち・かがみ線の新設に伴い、本路線が前田入口ー塚田団地ー山南通ー中ノ村堤防（仮称）ー中ノ村南（仮称）ー野地東を經由するルートに変更する。富家通ー市場前間の運行も取り止める。 ・山南・徳王子線の市場前～のいち駅間をのいち・かがみ線への一本化する事で運行しなくなる山南通～野地東（香宗川沿いを通るルート）の区間を通行するルートに変更する。 ・のいち駅を出発し、野地東にて折り返し、本村公民館前方面に運行した後、中ノ村を經由して野地東を再度運行する。

③ のいち北部循環線（市営バス路線）



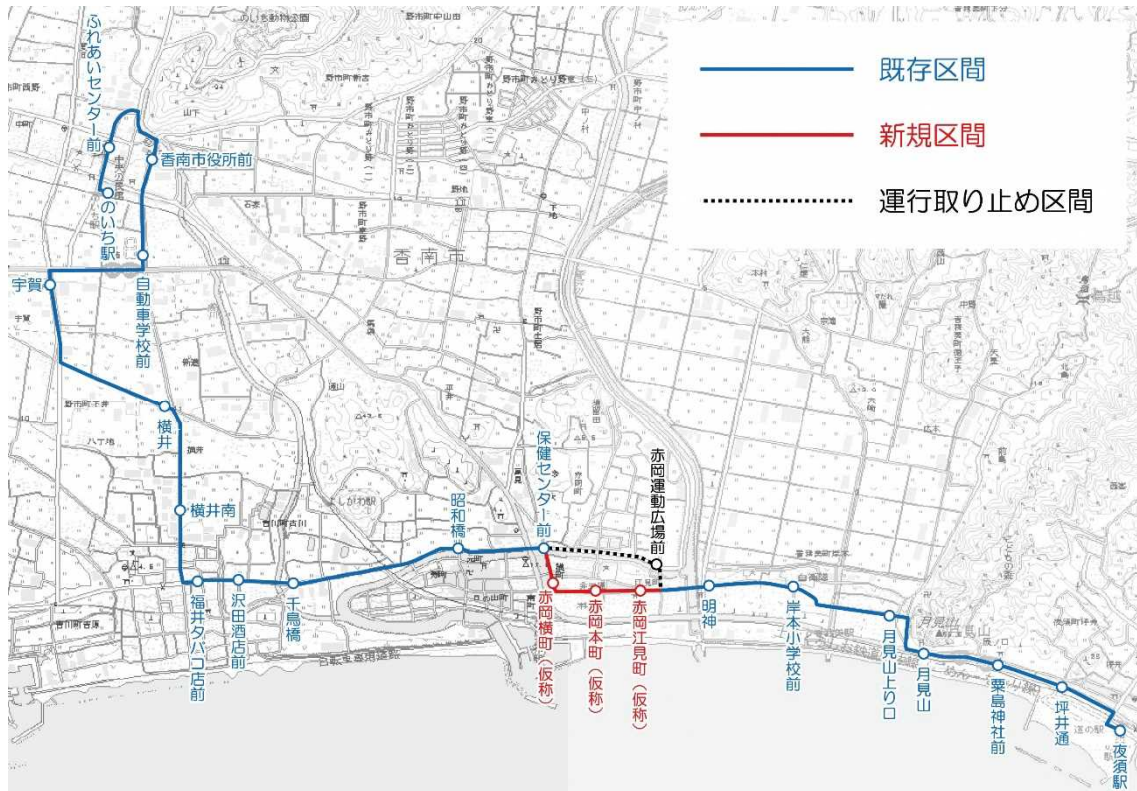
概要 (現在)	のいち駅を起点終点として野市町北部エリアを運行する路線。
変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・白岩団地の入口まで運行するルートに変更し、県道沿いの「白岩」バス停を「白岩団地入口（仮称）」バス停として移設する。 ・つきみ野団地内まで運行ルートを延伸し、新たに「つきみ野団地（仮称）」バス停を新設する。 ・「アゴデン（仮称）」バス停を新設する。 ・循環線の運行経路を右回りと左回りに分ける。

④ 吉川・下井線（市営バス路線）



<p>概要 (現在)</p>	<p>のいち駅と夜須駅を結び、吉川町、赤岡町、香我美町岸本を経由する路線。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 赤岡町の旧道内を新たに運行し、ルート上に「赤岡江見町（仮称）」、「赤岡本町（仮称）」、「赤岡横町（仮称）」の各バス停を新設する。「赤岡江見町（仮称）」～「保健センター」の間はフリー乗降禁止区間とする。 「保健センター前」バス停は乗降の安全性や待合環境の改善を図るため、施設内への乗り入れを行う。

⑤ 吉川・横井線（市営バス路線）



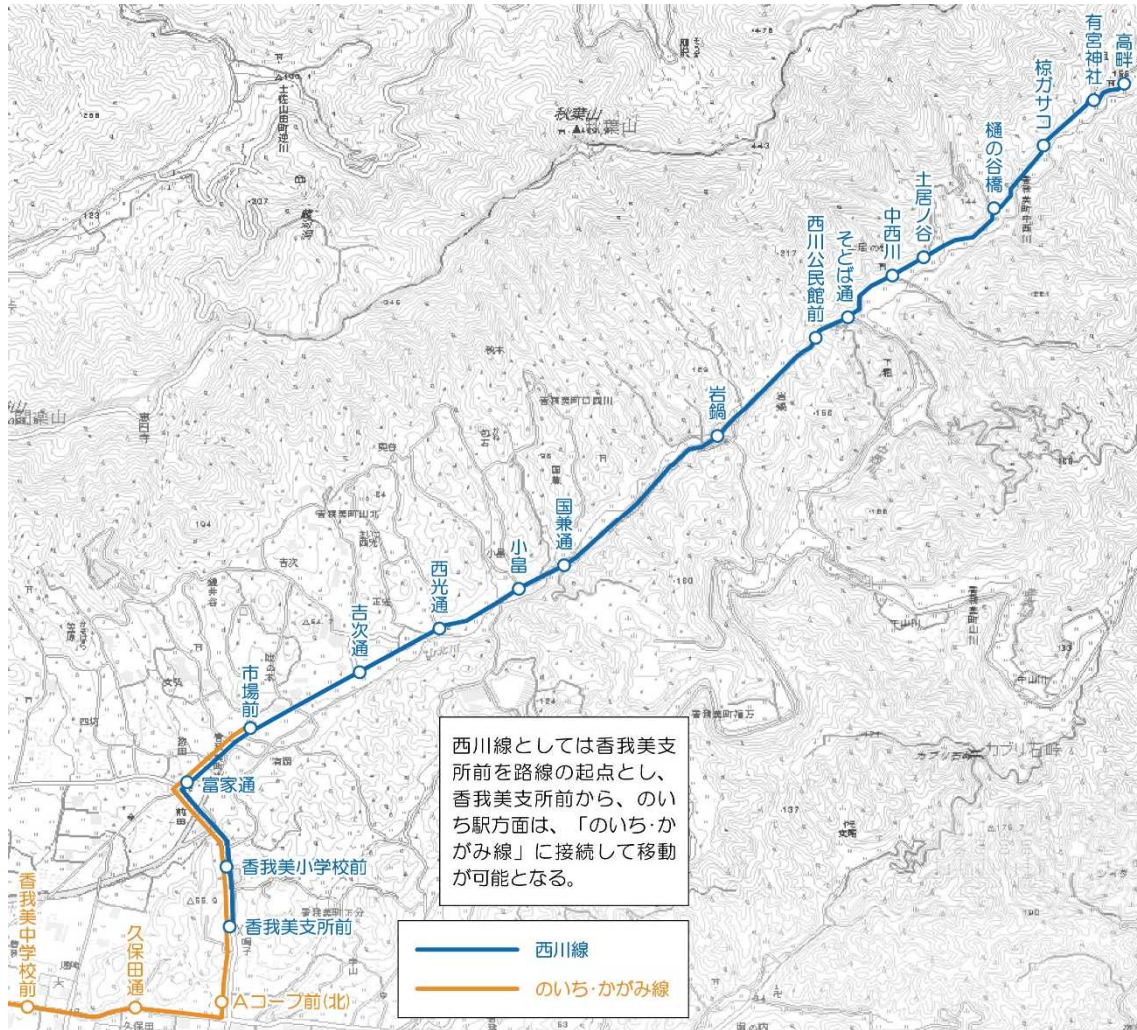
概要 (現在)	のいち駅と夜須駅を結び、野市町横井、吉川町、赤岡町、香我美町岸本を 経由する路線。
変更点	<ul style="list-style-type: none"> 赤岡町の旧道内を新たに運行し、ルート上に「赤岡江見町 (仮称)」、「赤岡本町 (仮称)」、「赤岡横町 (仮称)」の各バス停を新設する。「赤岡江見町 (仮称)」～「保健センター」の間はフリー乗降禁止区間とする。 「保健センター前」バス停は乗降の安全性や待合環境の改善を図るため、施設内への乗り入れを行う。

⑥ 山南・徳王子線（市営バス路線）



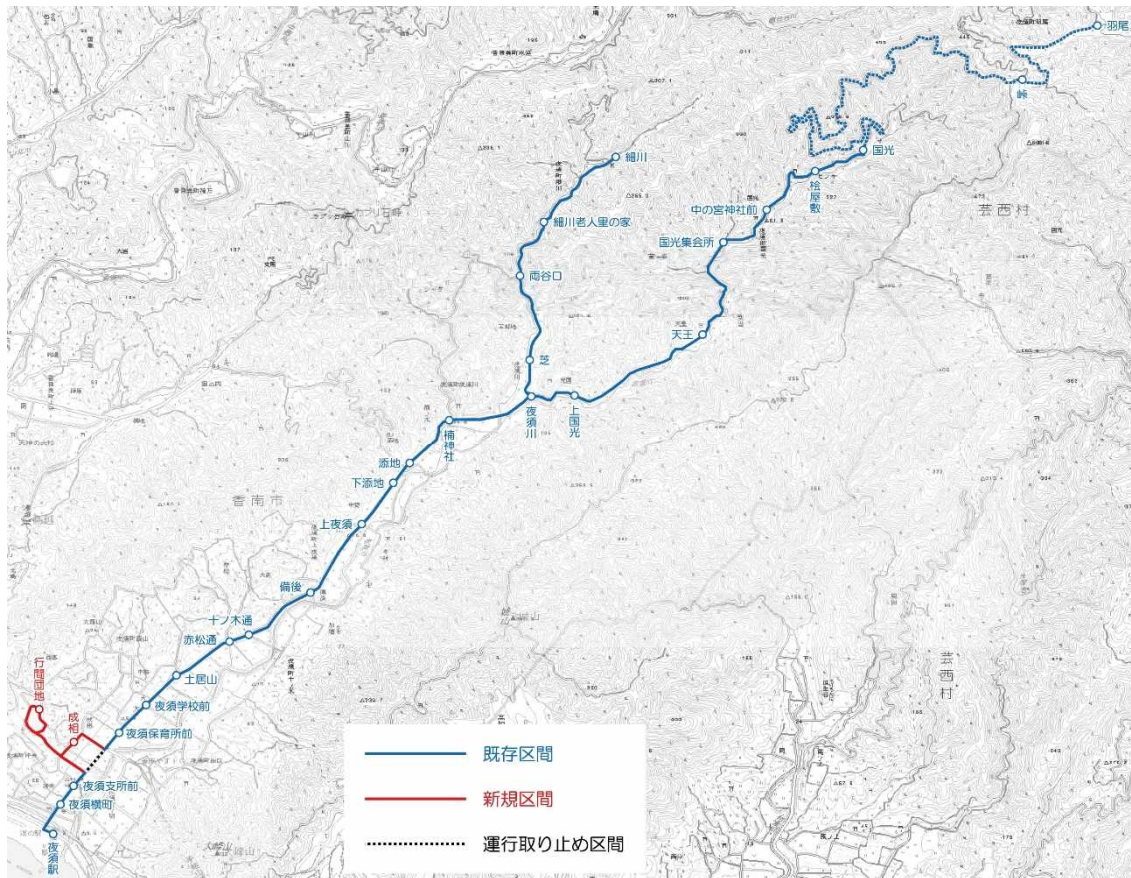
概要 (現在)	のいち駅を起終点として、山南と徳王子地区を循環する路線。
変更点	<ul style="list-style-type: none"> 「のいち駅～市場前」の区間と「市場前～たちばな団地～自衛隊前～香我美市民館入口～市場前」の区間を分離する。 市場前からのいち駅方面については、「のいち・かがみ線」として運行、もしくは市場前～香我美支所間にて、「のいち・かがみ線」と接続する。 (直通または乗継)

⑦ 西川線（市営バス路線）



<p>概要 (現在)</p>	<p>のいち駅と山北、西川地区を結ぶ路線。香我美校区の登下校の時間帯は、スクールバスとして対応（児童生徒と一般客が利用できる混乗便）。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「のいち駅～香我美支所前の区間」と「香我美支所前～高畔の区間」を分離する。 ・香我美支所前からのいち駅方面については、「のいち・かがみ線」として運行、もしくは市場前～香我美支所前間にて、「のいち・かがみ線」と接続する。（直通または乗継） ・スクールバスとして運行していた東川方面の経路は、利用の見込がないため運行を休止する。

⑨ 羽尾・細川線（市営バス路線）



<p>概要 (現在)</p>	<p>夜須駅から夜須北部地区にかけて運行する路線。 夜須学区の登下校の時間帯は、スクールバスとして対応（児童生徒と一般客が利用できる混乗便）。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月予定の夜須認定こども園の開園に伴い、行間団地方面への運行を追加する。

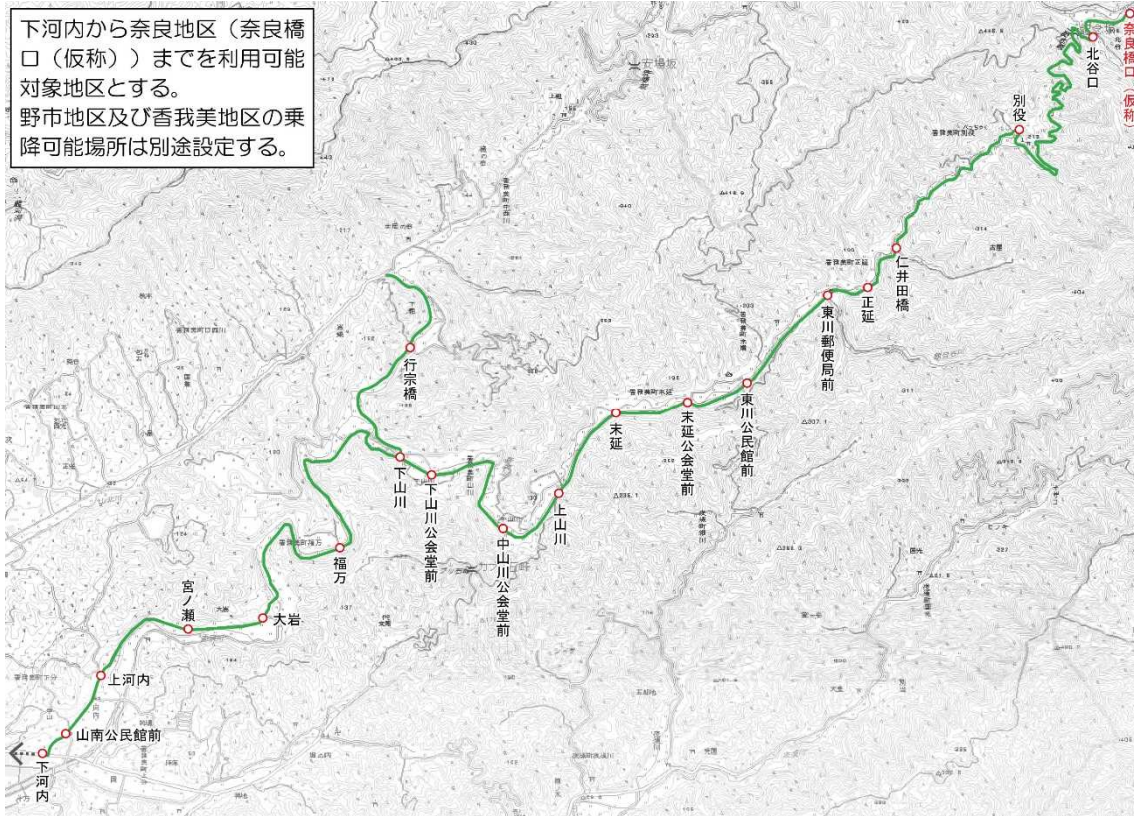
⑩ のいち動物公園線（市営バス路線）※休日のみ運行



<p>概要 (新規)</p>	<p>のいち駅を起終点に、三宝山方面の観光拠点を運行する路線。 休日のみ運行。</p>
--------------------	---

⑪ 東川線（予約式乗合タクシー路線）

下河内から奈良地区（奈良橋口（仮称））までを利用可能対象地区とする。
野市地区及び香我美地区の乗降可能場所は別途設定する。



<p>概要 (現在)</p>	<p>奈良峠とのいち駅をつなぐ路線として運行。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現東川線の「奈良橋口（仮称）」と「下河内」バス停間に、現西川線の「行宗橋」バス停付近の地区を対象とした、区域運行（路線型デマンド運行方式）路線として運行。 ・上記運行経路上での乗車もしくは降車が運行の条件であり、野市地区と香我美地区の乗降可能場所（集客施設及び市営バスバス停）を別途設定する。

⑫ 深淵・母代寺線（予約式乗合タクシー路線）



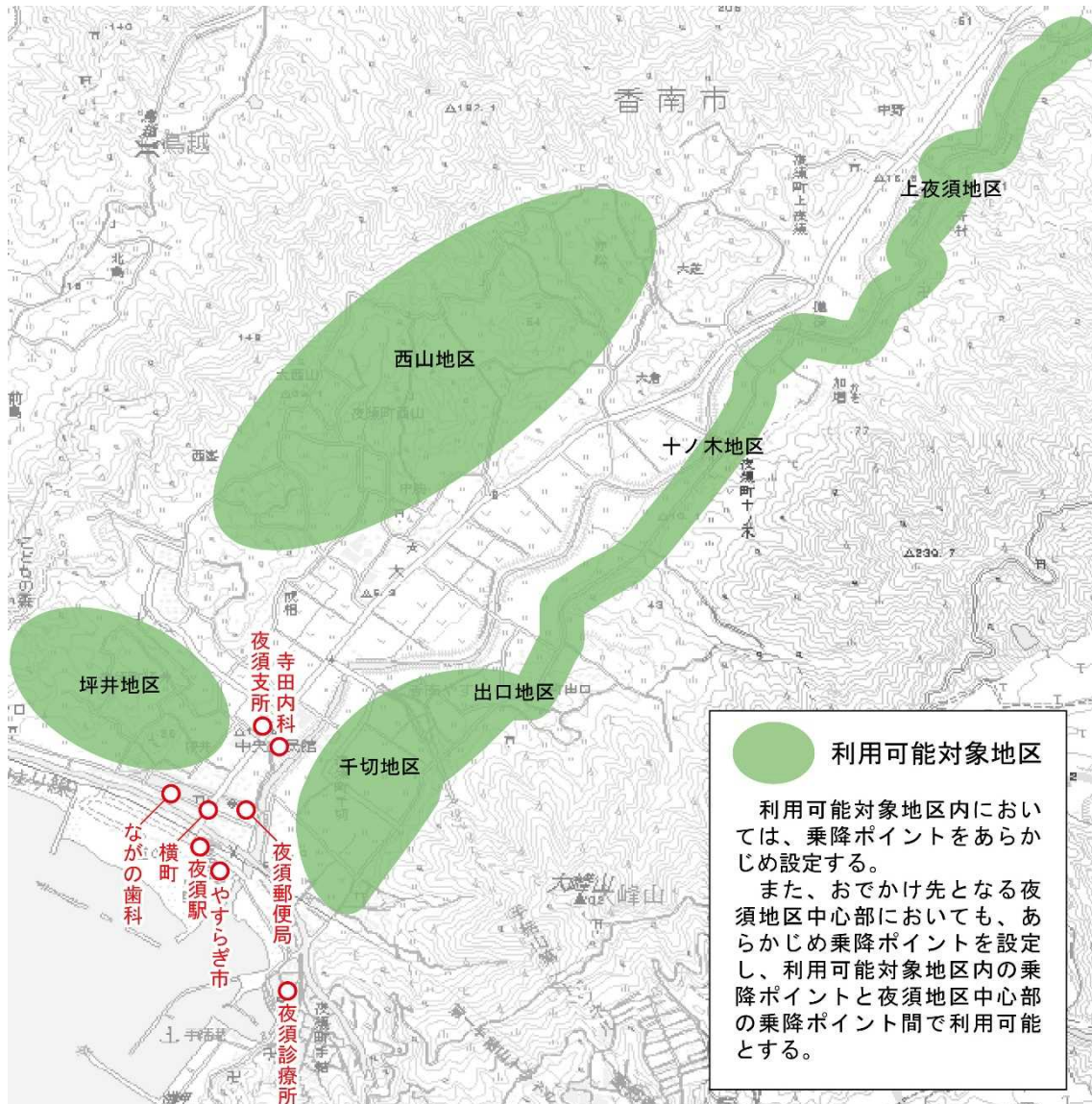
<p>概要 (現在)</p>	<p>深淵地区・母代寺地区と野市中心部をつなぐ路線定期運行路線として、火曜と木曜に運行している。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の深淵・母代寺線を、路線定期運行から区域運行（路線型デマンド運行方式）に運行の態様を変更する。また、運行曜日あらかじめ設定する。 ・ 野市中心部における乗降場所については、別途設定することも検討中である。

⑬ のいち西部線（予約式乗合タクシー路線）



<p>概要 (現在)</p>	<p>上岡地区・高田地区と野市中心部とつなぐ路線定期運行路線として、火曜と木曜に運行している。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現行ののいち西部線を、路線定期運行から区域運行（路線型デマンド運行方式）に運行の態様を変更する。また、運行曜日もあらかじめ設定する。 ・野市中心部における乗降場所については、別途設定することも検討中である。

⑭ 夜須中部線（仮称）（予約式乗合タクシー路線）



<p>概要 (現在)</p>	<p>千切・行間循環線として、行間団地や出口地区などと夜須地区中心部をつなぐ路線として運行している。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 千切地区、出口地区、十ノ木地区、上夜須地区（県道と夜須川を挟んで対岸の地区）、坪井地区、西山地区を利用可能対象地区として、夜須地区中心部の乗降ポイントの間で利用が可能な区域運行（エリア型デマンド運行方式）にて運行する。 利用可能対象地区内の、「安全に車両転回が可能」、「利用が見込まれる」、「民家が立地している」といった場所を乗降ポイントとして設定し、利用希望者は予約をした上で、この乗降ポイントで乗車または降車する。

⑮ 手結・住吉線（予約式乗合タクシー路線）

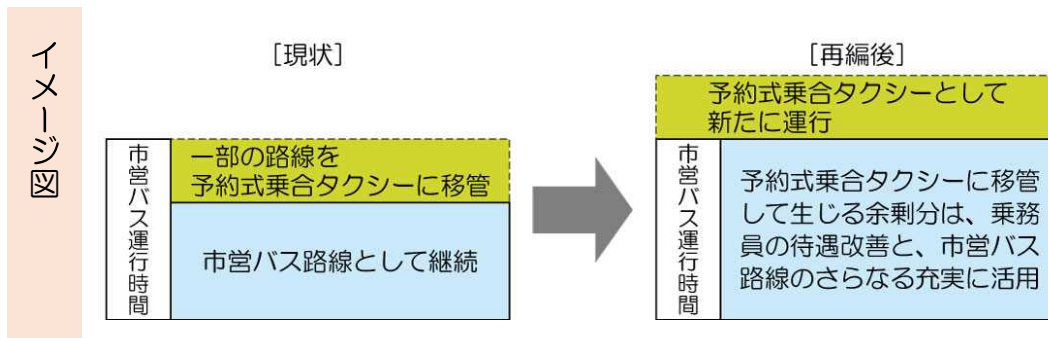


<p>概要 (現在)</p>	<p>手結・住吉線として、住吉地区や手結地区などと夜須地区中心部をつなぐ路線として運行している。</p>
<p>変更点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手結地区（内港）、手結山地区、住吉地区、日の出団地、中谷団地を利用可能対象地区として、夜須地区中心部の乗降ポイントの間で利用が可能な区域運行（エリア型デマンド運行方式）にて運行する。 利用可能対象地区内の、「安全に車両転回が可能」、「利用が見込まれる」、「民家が立地している」といった場所を乗降ポイントとして設定し、利用希望者は予約をした上で、この乗降ポイントで乗車または降車する。

4) 運行ダイヤの再編方針

(1) 利用者ニーズへの対応、需要の多い路線の便数の充実

現行ダイヤの調整を行い、一部路線の予約式乗合タクシーへの移管によって生じる市営バスの余剰時間を、需要の多い路線の便数増等に活用する。



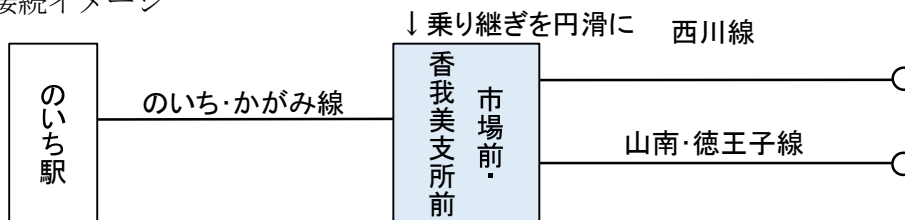
(2) のいち駅及び夜須駅におけるモード間接続の円滑化

市営バスの“のいち駅～市場前間の路線統合”を活かし、「のいち・かがみ線」の全便をのいち駅でごめん・なはり線もしくは高知東部交通安芸線に接続させる。夜須駅も同様とする。また、予約式乗合タクシーもごめん・なはり線もしくは高知東部交通安芸線に接続可能な運行ダイヤの設定を行う。

(3) 市営バス路線相互の接続円滑化

- ① のいち駅～市場前の路線統合によって、一部の便で「市場前」や「香我美支所前」で乗り継ぎが必要となる山南・徳王子線及び西川線とのいち・かがみ線の接続を円滑にする。

▼接続イメージ



- ② 夜須町や香我美町岸本方面からの野市中央病院へのアクセス向上を目的として、吉川・下井（横井）線と土居・赤岡線の「保健センター前」バス停での接続を向上させる。併せて保健センターバス停における乗り継ぎ環境を向上させる。（※ P. 25 参照）
- ③ 野市町北部方面からの野市中央病院へのアクセス向上を目的として、のいち北部循環線とのいち・かがみ線の「のいち駅」での接続を向上させる。

5) 運賃制度の再構築

(1) 運賃の見直し

現在の運賃体系は、乗車距離に応じて細かく運賃区間を設定している路線と、のいち東部循環線やのいち北部循環線のように、乗車距離に関係なく一律100円としている路線が混在している。また、西川線の中西川～小島の区間は約2kmで100円としている一方で、のいち東部循環線の市場前からのいち駅は約5kmで100円であり、利用者のアンケートでも「何を基準にしているのかわからない」と不満の回答が寄せられている。

運賃見直しの考え方は、のいち駅から市場前の「約5km」を100円区間の基準（循環線の場合は中間に位置するバス停を目安）とし、乗り継ぎの拠点となるバス停がある場合は、当該バス停を運賃の切り換えポイントとする。

以下、上記考え方によって見直しを実施する路線について記載する。

現 行		見直し案 (R5. 10～)	
① 吉川・下井(横井)線		① 吉川・下井(横井)線	
			夜須駅
		岸本 小学校前	100
		千鳥橋	100
	のいち駅	100	200
		200	300
			夜須駅
			100
	のいち駅	100	200
			200
② 西川線		② 西川線	
			高畔
		中西川	100
		小島	100
		100	200
		市場前・ Aコープ前	100
	のいち駅	100	200
		200	300
		300	400
			高畔
			100
	のいち駅	100	200
			200
※東川方面は予約式乗合タクシーへ移行予定のため未記載			
③ 羽尾・細川線		③ 羽尾・細川線	
			羽尾
		国光	100
		細川	200
		200	300
		夜須川	100
		100	100
		200	200
		備後	100
		100	200
		200	300
		300	300
	夜須駅・ 夜須横町	100	200
		200	300
		300	400
			羽尾
			100
		細川	200
		200	300
		夜須川	100
		100	100
		200	200
	夜須駅・ 夜須横町	100	200
		200	300
		200	300

(2) 市営バス乗り放題券（パスポート）の導入

市営バスは現金や回数券での支払いとなっているため、市営バス間の乗り継ぎ利便性の向上等、市営バスをより利用しやすくするためのサービスとして、どの路線でも乗り放題となるパスポートを導入する。

■ パスポート概要（案）

利用期間	1ヶ月～12ヶ月（1ヶ月単位で購入可）
料 金	1ヶ月（31日間） 一般：2,000円 小中高校生、75才以上、障がい者、運転免許返納者：1,000円
販売開始	令和5年10月～
販売場所 （予定）	市役所本庁地域支援課、各支所

※ 料金設定については、令和3年9月に実施した市営バス利用者調査や令和4年6月～7月に実施した利用者アンケートを踏まえ、より多くの利用者が乗り継ぎの利便性等を享受でき、外出頻度の向上につながるよう設定。

※ 中学生と高校生は、後述のサイクル&バスライド(P.27)と併せて通学利用を促進することを目的として一般料金の半額とする。

■ 市営バス再編に関連する事項

1. スクールバス

登下校の時間帯に合わせて市営バスをスクールバス専用便及び混乗便（西川線、羽尾・細川線）とする現行の形態を継続する。

スクールバス 運行対象施設	香我美幼稚園、香我美小学校、香我美中学校 夜須幼稚園（令和5年10月から夜須認定こども園）、夜須小学校、夜須中学校
------------------	--



写真：スクールバス乗車の様子

2. 市営バス利用環境の改善

(1) 手押し車やベビーカーの方でも利用できるバス環境づくり

市営バス車両の前方席を一部改造し、手押し車やベビーカー、輪行バックなどを置くフリースペースを整備する。手押し車やベビーカーをバスに積載する際の運転手の手助け等にあたっては、他自治体等を参考にしながら、運行の安全を確保した上での運用を検討する。（導入時期はR5.10月の再編以降を予定）

例：みんなのおでかけバス（香川県宇多津町）

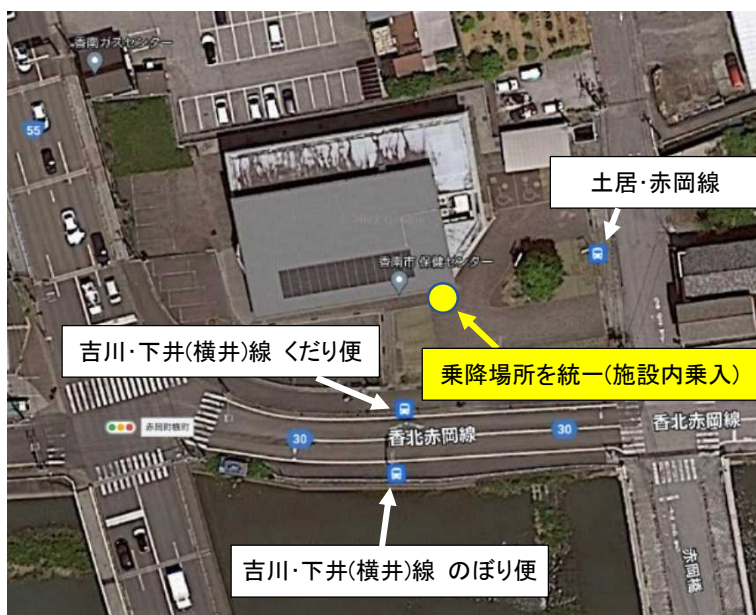


(2) バス停の待合環境改善

比較的利用者が多いものの、同じバス停でありながら路線によって乗降場所が異なる保健センター前と野地東の各停留所について、乗降場所の集約を行う。また、バス待ち時の快適性向上を目指し、バス待合所の環境改善を行う。

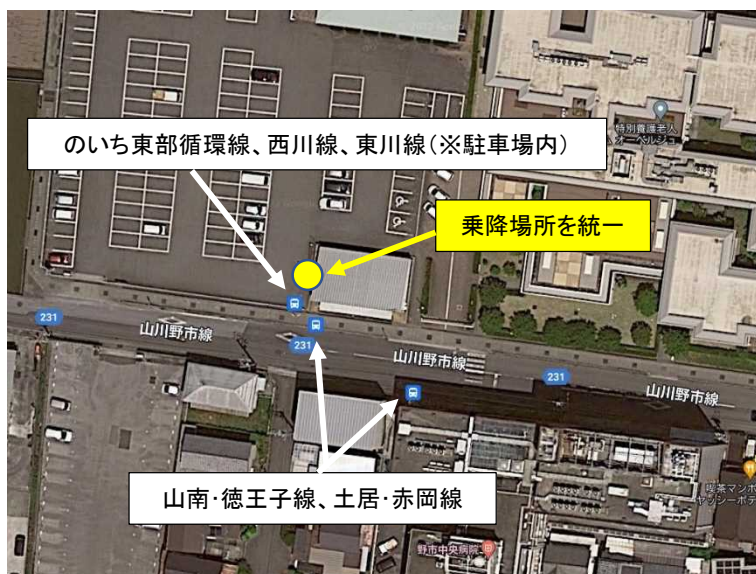
① 保健センター前（赤岡）

現状において三箇所ある乗降場所を、保健センター施設入口に集約する。



② 野地東（野市中央病院前）

現状において三箇所ある乗降場所を、駐車場内の一箇所に集約する。その後、野市中央病院と連携し、新たにベンチや雨除けなどの設置の検討をすすめる。



3. バス停名称の変更

乗降場所を利用者にとってわかりやすくすることを目的として、市営バスの利用目的となる主な商業・医療施設の名称をバス停に使用する。具体的な名称については各施設管理者等と協議の上決定する。なお、既に施設名称を使用しているバス停（Aコープ前、国吉商店前等）がある関係上、名称の使用料（広告料）は求めない。

表：バス停名称の変更を検討しているもの

現状の名称	名称の変更案	備考
野地東	野市中央病院前	
宇賀	野市整形前	
三宝山登り口	アクトランド前	

4. 運行台数

再編後も引き続き、平日 7 台（スクールバス含む）、土日祝 4 台の現在と同じ台数で運行する。

スクールバスとして通学時間帯に 7 台中 6 台を使用している現状の運行方法では、一般用の運行便を残り 1 台で補完しているため、利便性確保が難しい状況である。

そこで、一部の路線を予約式乗合タクシーへ移管することで生じる余剰時間を、需要の多い路線の便数増や新路線及びルート追加等の他、余裕ある運行管理に活かす。

5. 市営バスの愛称及び新しいデザインの車両の導入

市営バスが市民や来訪者の方に、より親しみや愛着をもっていただけるように市営バスの「愛称」と「車両デザイン」の公募を本年 7 月から 9 月にかけて実施。

応募作品の中から採用作品の選考を実施し、令和 5 年 10 月の市営バス再編に併せて新しい愛称の導入を予定。車両デザインは本年 3 月に納車予定の車両（2 台）に採用予定。

■ 市営バスを含む公共交通網の利用促進

1. 公共交通案内（運行時刻表）の更新・充実

市営バス路線の再編等に伴い、運行時刻表冊子の更新を行う。更新にあたっては、市営バスだけでなく、ごめん・なはり線、高知東部交通のバス路線、空港乗合タクシー、福祉交通等、全ての交通手段についての情報を記載するとともに、乗り継ぎダイヤ、利用方法、運賃の支払い方法等の説明を記述したわかりやすいものとする。



2. サイクル&バスライドの推進

ごめん・なはり線や高知東部交通を利用している通勤通学者の市営バスの利用増を図るため、市営バスの乗り換え拠点となる市場前や香我美支所前等のバス停に駐輪スペースを確保する。利用者は、自宅からバス停まで自転車を利用し、バス停からのいち駅まで市営バスに乗り換えて移動する。

駐輪スペースにあたっては、通勤通学の自転車利用者やのいち駅で送迎している保護者等のニーズ調査を踏まえ、規模・配置検討を行う。

写真：駐輪スペースの確保を検討しているバス停

市場前（待合場所）



香我美支所前



市場前（待合場所の裏）



徳王子公民館



3. バス乗務員の研修会の実施

市役所窓口や地区別の意見交換会、市営バス利用者アンケート調査において、乗務員の接遇や運転の仕方の改善を求める意見や要望が少なくない。

基本的な接客サービスの向上や、高齢者や障害者等が市営バスを利用するにあたっての理解や配慮の仕方等を、高齢者や障害者等について詳しい方を招き、実際に利用者から寄せられる意見や苦情等を交えながら、学習や意見交換を行い、問題点や課題を共有してサービス改善につなげていく。